

部 会 報 告

ISO/TC 127/SC 3/WG 13(ISO 6750 土工機械—取扱説明書—内容及び様式) 2016 年 10 月オランダ・アムステルダム市 国際作業グループ会議報告

標準部会 ISO/TC 127 土工機械委員会国際専門家 (Expert) 間宮 崇幸 (コマツ)

国際標準化機構 ISO の専門委員会 TC 127 (土工機械) 傘下の国際作業グループ ISO/TC 127/SC 3/WG 13 (ISO 6750 土工機械—取扱説明書—内容及び様式改正) 作業グループ会議が 2016 年 10 月にオランダ国アムステルダム市で開催され、協会標準部会 ISO/TC 127 土工機械委員会から国際専門家 (Expert) として出席した間宮崇幸氏の報告を紹介する。

- 1 開催日：2016 年 10 月 20-21 日
- 2 開催地：オランダ アムステルダム スキポール空港内 Conference Exchange Avenue The Ruyter 会議室
- 3 出席者：11 名
スウェーデン (SIS) 2 名
米国 (ANSI) 5 名
英国 (BSI) 1 名
ドイツ (DIN) 2 名
日本 (JISC) 1 名

4 概要

- ・さらなる文章検討が必要なため、開発期間を 48 ヶ月に延長予定。
- ・WG とは別の Editing Group を結成し、他の取扱説明書国際規格の文言を参考に EN 474 と ISO 20474 の要求を盛り込んだ形で、ISO 6750 の骨子文章を 2016 年内に作成する。
- ・Editing Group には、日米欧の代表者が参加する。
- ・CIB を行い、一般要求事項 ISO 6750-1、関連規格リスト ISO/TR 6750-2 に分ける。

5 主な審議内容

- ・EN 474-1, ISO 20474-1 の引用規格のうち、取扱説明書を参照している規格一覧表は、ISO/TR 6750-2 として作成する。それぞれ参照している規格については、どの文言が引用されたか確認できるように年号を記載する予定。一方、EN 474-1, ISO 20474-1 の引用規格で参照されていないものは、一覧表から削除する予定。

今後、ISO/TC 127 総会のタイミング (約 18 ヶ月毎) で、新たな参照規格ができたか等確認し、WG13 メン

バーが内容をメンテナンスする。

- ・日米欧の代表者からなる Editing-group を結成し、ISO 6750 の骨子文章を検討する。

他の取扱説明書に関する国際規格 (ISO 3600 や IEC 82079-1 等) を参考に、欧州機械指令との整合、EN 474 と ISO 20474 の要求を盛り込んだ形で、骨子文章を 2016 年内に作成する。

前回 WG 審議で残った 4.7.2 項以降について、文言追加や削除、変更、並び替え等を行った。

- ・4.7.2 Machine description and illustration の optional equipment and attachment を typical equipment and attachment に変更する。
- ・4.7.2.1 Product and component plates に必ずしも図でなくてもよい文言を追加し、明確化した。
- ・4.7.2.2 Safety signs and other instruction について、instruction を sign に変更した。
- ・同 4.7.2.2 について、農機・林業関係機械の取扱説明書に関する ISO 3600 "Tractors, machinery for agriculture and forestry, powered lawn and garden equipment — Operator's manuals — Content and format" の 4.1.6 に同様の項目があることから、これに基づいた文言を追加した。
- ・4.7.5 Periodic maintenance schedule に、ゼロエネルギー関係の文言 releasing stored energy in hydraulic and electric system を追加する。
- ・Translation ISO 17100 "Translation services - Requirements for translation services" については、ガイドラインとしての recommend の位置づけであることを確認した。
- ・ISO 3600 と ISO 6750 の各章番号と項目を比較した。

WD3 原稿と寄せられた意見を全て審議検討した。

6 今後のスケジュール

現在の 36 ヶ月の予定を 48 ヶ月に変更することを SC 2 事務局に提案し、CIB を行う予定。

- ・2017 年 4 月→2018 年 4 月 DIS 投票
- ・2018 年 4 月→2019 年 4 月 ISO 発行
- ・Editing-group は 2016 年末までに、ISO 6750 の

- 骨子文章を作成し WG メンバーに回覧する。
- ・ WG メンバーは 2017 年 1 月までに、コメントを事務局に返答する。
 - ・ 次回 WG：2017 年 1 月，場所未定（フランクフルト又はロンドン）。

参考資料

N24：ISO 6750 と IEC 82079 の組合せ文章

N25：今回の WG 会議議事案

N30：今回の WG 会議の公式決議

N31：今回の WG 会議の内容を反映させた改訂案文 (WD4)

N33：ISO 3600 と ISO 6750 WD4 の章番号名称比較一覧表

※今後追加されると思われるもの

Nxx：今回の WG 会議の公式議事録

Nxx：EN 474-1, ISO 20474-1 引用規格一覧表

〈お詫びと訂正〉

2017 年 5 月号に掲載のコマツ木谷氏報告 2 件：

2016 年 4 月スウェーデン・ストックホルム市 国際作業グループ会議報告 及び

2017 年 1 月ドイツ・フランクフルト市 国際作業グループ会議報告 の冒頭部分において、それぞれ同じ誤記があり、以下の通り訂正致します。

(誤) …ISO/TC 127/SC 3/WG 13 (ISO 5006 土工機械—取扱説明書—内容及び様式 改正) …

(正) …ISO/TC 127/SC 3/WG 13 (ISO 6750 土工機械—取扱説明書—内容及び様式 改正) …

なお、間宮氏の 2016 年 10 月 ISO 6750 報告は、時系列的には上記 2 件の木谷氏 ISO 6750 報告の中間に開催された会議であるが、報告者毎にまとめて掲載している点をご了承願います。

(標準部事務局)